

## 国立屏東大学と国立台東大学において特別講義を行いました（2024/10/9, 11）

テーマ：防災とコミュニティ、都市防災, 災害対応  
会場：国立屏東大学、国立台東大学（台湾）

当研究所の村尾修教授（国際防災戦略研究分野）は、2024年10月8日から10月13日にかけて台湾を訪問し、2つの大学で「防災」に関する特別講義を行いました。

まず、10月9日に屏東市にある国立屏東大学にて、中国語文学科に在籍する学生を対象に「進化する災害と都市のリスク」及び「災害に対応した都市・建築空間の考え方」と題して講義を行いました。

また、10月11日には、台東市にある国立台東大学にて、「防災與社區（防災とコミュニティ）」をテーマに、教養課程に在籍する学生を対象に、災害から得た教訓をどのように活かしていくかを講じました。災害大国である日本の知恵と経験を活かした防災管理には、学生達から非常に高い関心が寄せられました。

村尾教授は、1999年9月に発生した台湾集集地震被災地の集集鎮を対象として復興調査を継続的に実施してきました。そうした経緯を踏まえて台東大学との関係が始まり、今年1月には同大学の教職員と学生が教育活動の一環として当研究所を訪れました。

今後も更なる親睦を深め、防災の取り組みにおいて台湾と日本の交流に寄与する所存です。



国立屏東大学での講義



国立台東大学にて、記念撮影



国立台東大学での講義



講義の様子